

Chottoいかも

ペットの防災を考える



◆避難場所は自治体に確認したり、かかりつけの動物病院に相談を。車中避難の際のスペース確保も決めておくとも良いかもしれません。

食料やモノの備蓄を

食べ慣れたごはんやおやつ、ペット用の水は不可欠です。食べ物はローリングストックが良いですね。

また、食べ物を入れる容器も必須。水が貴重な状態を考え、使い捨てタイプもおすすめです。ほかに、ペットシート、ニオイが出ないビニール袋、タオルや毛布があると安心。環境省提供のガイドラインがあるので「環境省、人とペットの災害対策ガイドライン」で検索してみてください。

※ローリングストック＝日常的に消費する食品を多めに備え、古いものから使いながら消費分を補充して常に一定量を維持する備蓄方法。

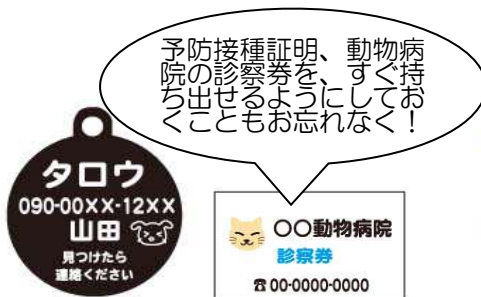
ペットと暮らす人は、その防災の備えも大切。今回は、犬と猫の防災に必要なことをちょっとご紹介します。

●キャリーケースやケージに慣れさせる

自宅以外での避難が必要となったとき、キャリーケースやケージに慣れていないと移動が大変。どちらも安心な空間であることを認識させることが大切です。集団で避難する場合、動物が苦手な人がいたり、いつもと違う場所でペットも緊張で鳴き続けたりする可能性も。あらかじめ避難場所を確認しておくことが大切です。

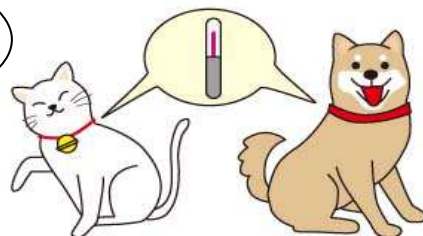
●普段からペットの健康管理を

緊急時にペットを連れ出せない可能性や災害に遭ってから薬をもらうことが困難な可能性も。普段から、小さな変化を見逃さないことも大切です。



予防接種証明、動物病院の診察券を、すぐ持ち出せるようにしておくこともお忘れなく！

◆急に走り出す可能性も考えて、ハーネスやリードに慣れさせたり、迷子札を作るのもおすすめです。



◆2022年（令和4年）6月1日より、改正動物愛護管理法が施行されました。フリーダーやペットショップで販売（譲渡）される犬と猫には、マイクロチップの装着が義務化に。迷子対策にもなります。

かんたんレシピ

豚肉とトマトのオイスター炒め

豚肉と、加熱して旨みを増したミニトマト、卵のまろやかな味わいがベストマッチ！
ご飯が進む、食べ応えのある一品です♪

材料

(2人分)

- 豚薄切り肉…200g、ミニトマト…2個、卵…2個、生姜スライス…3枚
- みりん…大さじ1と1/2、オイスターソース…大さじ1
- 塩・コショウ…適量、サラダ油…適量、小ネギ小口切り…大さじ1

教えてくれた人…尾田衣子さん

料理研究家。料理教室「アセットドキヌ」主宰。身近な食材で手軽に作れる料理に定評がある。 <https://ryo-ri.net/>



- ①ミニトマトは6等分のくし切りにし、生姜スライスは細切りにする。
- ②卵を溶き、塩少々を加える。フライパンにサラダ油を熱し、卵を流し入れて炒り卵をつくり、取り出す。
- ③豚薄切り肉に塩・コショウを振り、生姜と一緒に②のフライパンに入れて炒める。
- ④豚肉に火が入ったら、ミニトマトを加えてさっと混ぜ、みりん、オイスターソースを加えてさらに炒める。
- ⑤④に卵を戻して全体にいきわたるように混ぜたら、器に盛りつけ、小ネギのをせる。

※ミニトマトは火を入れすぎると形が崩れるので、さっと炒める程度にしましょう。